



地域おこし協力隊活動日誌 vol.94

退任後も町で柑橘農業を続けていきます！

今年の4月に協力隊の任期を終えるため、今回が私が担当する最後の活動日誌です。

柑橘の振興と柑橘農家としての研修を目的に地域おこし協力隊として活動しましたが、当初は初めてのことばかりでした。右も左もわからない私が苗木を植え、みかんが収穫できるまで育てられたのも紀宝町農業経営者クラブのみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。

みかんの樹を育てていく中で実感したのは、樹に手をかけ続けることがとても大事だということです。樹には毎年肥料を与えなければなりません。もし、放棄されて弱りきった樹の生産性を再度向上させるには、数年かかってしまいます。また、1年放棄されると樹勢が弱り、病気に感染する確率は大幅に上がってしまいます。

農地を所有している方で、農業の事業承継がお決まりでなければ、昨年度、町で開始された農地バンクにご登録をお願いします。農地バン



協力隊の任期中に植えた柑橘園地

クでは、農業をやめる前から事前登録・掲載が無料でできますので、ぜひご利用ください。

任期終了後、私は柑橘農家として新規就農します。私のみかん畑は苗木が多く、みかんの収穫がそれほど多くないこともあり、まだまだ経営面など大変なこともあります。今後も課題と向き合いながら、柑橘の振興を行っていきますので、どうぞよろしくお願いします。

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

信号機を撤去します

3月末までに、成川地区中村交差点の信号機を撤去します。撤去後も交通ルールを守り、安全運転にご協力をよろしくお願いします。



紀宝警察署 (☎33-0110)

Resources ごみは資源 のコーナー

小さな紙類は捨てずに資源に！

割り箸の袋、トイレットペーパーの芯、値札のタグ、はがき、ポスター、紙袋など、ごみとして捨ててしまいがちな小さな紙類も、リサイクルできる立派な資源です。ただし、レシートなどの感熱紙や、臭い・汚れの付いた紙類はリサイクルできないので「可燃ごみ」で出してください。

ポイント

小さな紙類は紙袋にまとめて入れて、封をして出すと楽に出すことができ、そのままリサイクルもできるので助かります。



みのお兄さん
タカシくん

役場環境衛生課 (☎33-0338)

Eco

シリーズ ストップ地球温暖化 その175

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ 掃除機

掃除の仕方でも工夫次第で節電できます。先に部屋を片づけて、大きなごみは拾っておくと、掃除機を使う時間を減らせます。

また、畳やフローリングは「弱」でもきれいになります。フローリングや階段は、ほうきやモップでごみを集めてから掃除機で吸い取ると手軽にすんで、省エネです。

ごみパックがいっぱいになると、吸引力が落ち、電力を余計に消費してしまうので、適宜交換しましょう。

▼詳しくは、役場環境衛生課 (☎33-0338) までお問い合わせください。

使う前に部屋を片付けよう！



部屋を片付けてから掃除機をかける
掃除機を利用する時間を、1日1分短縮した場合

年間削減効果
電気 5.45 kWh
CO₂ 2.7 kg

年間節約金額
約 170 円

〔出典：経済産業省資源エネルギー庁／家庭向け省エネ情報〕